

「小さな学校」研究

日 時：2019年4月20日（土）13時～17時

場 所：神戸大学発達科学部「大会議室」（A棟2階）

<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/rokko/turukabuto-dai2.html>

（神戸大学 鶴甲第2キャンパス 学部正門を入れて正面の建物）

アクセス：阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、阪急「六甲」駅より

→神戸市バス36系統鶴甲団地行、鶴甲2丁目止まり行き乗車

「神大人間発達環境学研究科前」下車

<http://www.h.kobe-u.ac.jp/ja/node/1933>

講演者：久保 富三夫氏（立命館大学）

「子どもと地域が育つ小規模特認校」の研究

尾崎 公子 氏（兵庫県立大学）

「教職員の創意が生きる韓国小規模校」の研究

河本 大地 氏（奈良教育大学）

「持続可能なへき地教育」の研究

指定討論：川地 亜弥子氏（神戸大学）

趣 旨：「大きいことは良いことだ」とする向きがある。しかし、見学に出かけたフレネ学校（私立から国立へ）は、南仏ヴァンスの丘の上にある、本当に小さな実験学校だった。国立大の附属特別支援学校も全定員が60名と、これまた小さい。日本教育大学協会では「全国へき地・小規模校教育部門」を新設するという。そこで、近畿地区活動の一環として「小さな学校」研究と題した公開企画を持ちたい。（渡部）

司 会：渡部 昭男（神戸大学）、星川佳加（神戸大学大学院生）

挨 拶：船寄 俊雄（日本教育学会近畿地区理事

／神戸大学教授／附属学校部長）

主 催：日本教育学会近畿地区（担当理事：船寄／渡部〔神戸大学〕）

後 援：神戸大学発達科学部人間形成学科教育科学論コース

同 国際人間科学部子ども教育学科

同 附属学校部初等中等高等グローバル教育研究センター

照 会 先：渡部昭男 akiowtnb@port.kobe-u.ac.jp

備 考：どなたも自由に参加できます（事前申し込み不要／無料）。

*会場近くに食堂・売店はありません。昼食をとってからお越しください。